

■ 安全に高速道路をご利用いただくための取組み

1. 工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

(1) 渋滞末尾での追突事故の防止

渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置し、この先の交通状況や規制状況をお伝えします。



(2) 交通規制内への誤進入対策として物理的防御装置および標識車を設置

交通規制内への誤進入対策として、工事箇所手前に物理的防御装置および標識車を設置し、誤進入した車両と作業従事者との接触を防止します。



2. i-MOVEMENT によるサービス向上

走行車両に搭載された電子端末(カーナビ、スマートフォンなど)の Bluetooth®の電波を受信機で収集し、その通過時刻の差からリアルタイムに所要時間を算定します。算定結果は、WEB サイトや高速道路に設置した LED 表示板でお知らせします。

i-MOVEMENT「次世代技術を活用した革新的な高速道路保全マネジメント」

人口減少、社会インフラの老朽化、お客さまニーズの多様化、事業量拡大に伴う労働力不足などに対し、IoT やビッグデータ、AI、RPA※など新しい技術を活用した事業運営により、グループ全体の生産性や高度化を飛躍的に向上させ、お客さまの安全を何よりも優先する、より付加価値の高い安心・快適な高速道路空間の提供に努めます。

※Robotic Process Automation

